

水と緑の森づくり情報誌

みーも通信

50

2017.10月発行
秋号

【みーもくん】

【みーなちゃん】

レクチャー
してくれるのは
この方！自然の恵みで
楽しむ秋の工作遊び

森の木々も赤く色付きはじめる時期になりました。普段何気なく通る道でもドングリや落ち葉など、森には宝物がいっぱい。今回の『みーも通信』では親子で楽しめる工作遊びを紹介します！

もりふれ倶楽部

2003年の春に「森とのふれあいを推進する」意味をこめて結成。県民の方が森林内でのさまざまな体験活動や森林環境教育等を通じて、人々の生活や環境、森林との関係について理解と関心を深めるための事業を行っています。

特定非営利
活動法人
もりふれ倶楽部
野々村
理事長

落ち葉コラージュ

対象年齢:2才～

紙を集ったのの上に置き、
なぞるだけ！

- ①使わなくなった新聞紙や電話帳などで葉っぱを1～2日間挟み、平らにする。
- ②コピー用紙くらいの厚さの紙を葉っぱの上に置く。
- ③先の尖っていない色鉛筆やクレヨンで表面をなぞる。

POINT 葉っぱのスジの凸面を表にすると綺麗にできるよ！

準備するもの

・落ち葉 ・色鉛筆orクレヨン ・コピー用紙

葉っぱアート

対象年齢:2才～

葉っぱを紙の上に
自由に置くだけ！

- ①コピー用紙を平らな台の上に置く。
- ②葉っぱの色と形を活かして、思い通りに置く。
- ③完成後はスマートフォンなどで撮影。

POINT 手芸店などで販売している6ミリ前後の小さい動眼をつけるとより可愛くなるよ！

準備するもの

・落ち葉 ・小枝 ・コピー用紙
・6ミリ前後の動眼

木の実工作

対象年齢:5才～

木の実に自由に
くっつけるだけ！

- ①大小様々な木の実を拾う。
- ②グルーガンを使い木の実にくっつける。
- ③グルーガンは粘着力が弱いので、最後は木工用ボンドで補強。

POINT 小枝などを拾っておくと足にも使えるよ！

準備するもの

・木の实 ・小枝 ・ハサミ
・グルーガンor木工用ボンド ・6ミリ前後の動眼

※グルーガンや木工用ボンドはホームセンターなどでお買い求めください。※グルーガンは低温火傷をする可能性もありますので取り扱いにご注意ください。※動眼は手芸店でお買い求めください。

豆知識

◆ドングリの注意点！

ドングリを持って帰ると、多くの実に虫の卵が産みつけられています。そのため、事前に下処理するのがオススメです。

- ①ドングリを鍋などに入れヒタヒタの水でコンロにかける。
- ②お湯がフツフツと泡がでたら火を止め、10分位おく。
- ③日陰の風通しの良い所で3日～4日間干す。
- ④容器に入れ保存する。

◆ナイロン袋は必須！ せっかく素敵な落ち葉を拾っても、乾燥したりするともったいない！ 事前にナイロン袋などを持参しましょう。

◆蜂にはくれぐれも注意！

夏の時期よりこれから秋の方が活動が活発で危険です。目の前に飛んできて現れても振り回らずじっとしましょう。姿を見たら静かにその場を立ち去りましょう。万が一刺された場合はすぐに病院へ行きましょう。

ちょっと一息
まったり古民家カフェ近くには落ち葉を
拾えるスポットも
あるよ！ベジカフェ+
ギャラリー
まないな

出雲市

出雲大社も近いこのエリアでは、市街地から少し足を延ばすと山から海まで多くの自然を満喫できます。

住所：出雲市大社町杵築東7
TEL.0853-53-5560
営業時間：9:00～17:00
定休日：火・水・木曜

周辺ちよりスポット

- 島根県立浜山公園
車で15分
- ぎづき浜公園
車で10分
- 泰納山公園
車で9分

周辺ちよりスポット

- 島根県立万葉公園
車で8分
- 益田運動公園
花見の丘
車で6分

益田市 小春日和

歌人・柿本人麻呂にゆかりのあるこのエリアでは、山や木々に囲まれた風情ある景観や自然が楽しめます。

住所：益田市中吉田町443-1
TEL.0856-22-0155
営業時間：11:00～16:00 (OS)、
土日祝 11:00～16:50 (OS)
定休日：火曜、ほか不定

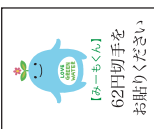
Post card

6 9 0 8 5 0 1

島根県松江市殿町1番地
島根県農林水産部林業課

水と緑の森づくり情報誌

「みーも通信」発行



フリガナ 姓 名 前 住所 電話 () 年齢 性別 □男 □女

〒

電話 ()

アンケート

1. みーも通信をどこで入手しましたか？
□県・市町村役場 □保育園・幼稚園 □道の駅 □コンビニ
□公共施設 □その他 ()
2. あなたは「水と緑の森づくり税」について知っていましたか？
□知っていた □知らなかった
3. 「水と緑の森づくり税」をどんなことに使ってほしいですか？

Topi もりとび しまねの森トピックス

◆健全な森を目指して！～再生の森事業のご紹介～

スギやヒノキの人工林は、おもに木材生産を目的として人工的に造成された森林です。山に植えた木が木材として利用できる大きさに成長するには40年～50年以上かかるため、木の成育状況や森林全体の状況に応じた手入れをしていくことが重要です。しかし、手入れをされないまま長年放置された人工林は、木々が混み合っているため、一本一本が十分に育っておらず風や雪の被害を受けやすくなっています。また、光が遮られ、昼間でも森の中が真っ暗な状態のため、下草が生えず雨水により表土が流出して土砂災害の原因となるだけでなく、河川や海への流出が生態系へ悪影響を及ぼします。

そのため！

「再生の森事業」では、このような手入れの遅れた人工林で不要木伐採などの作業を実施し、残した木の成長を促すとともに、森林内に光を入れ、下草や低木の豊富な林内へと誘導し、自然災害に強く、水を蓄える緑豊かで健全な森へと再生させることが目的です。県では、再生の森事業実施にあたり、その経費について支援を行っています。



◆再生の森事業を実施するには？～事業の流れ～

- ①まずはご相談下さい
島根県(隠岐支庁農林局・各農林振興センター・地域事務所)、お近くの森林組合など
- ②現地の状況を確認します(森林の所在、面積、植栽樹種、林齢、林の混み具合など)
- ③作業内容を検討します(不要木伐採、竹林伐採、広葉樹植栽など)
- ④協定を締結します
・作業を所有者自ら実施する場合…二者協定(森林所有者×島根県)
・作業を第三者に委託する場合
…三者協定(森林所有者×島根県×森林組合・林業事業体など)
- ⑤作業を実施し、完了後実績を報告します
- ⑥作業の実施状況を確認した後、整備に要した経費をお支払いします
(三者協定の場合は、作業受託者に支払われます)



【みーもくん】

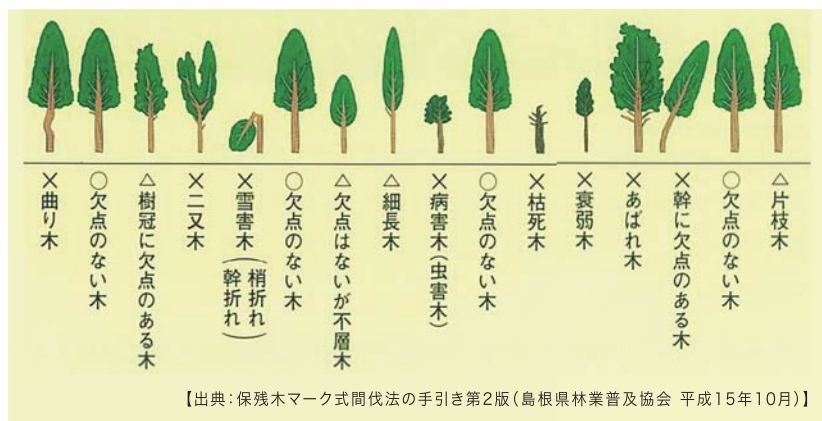
◆実施のポイント(不要木伐採)～どんな木を伐るべきか～

- ①枯れている木
- ②病気にかかったり、虫や鳥獣の被害を受けている木
- ③気象害(雪害、風害など)を受け、幹や先端が折れている木
- ④被圧され、著しく成長が劣っている木
- ⑤ツルに巻き付かれ、幹が変形したり折れた木
- ⑥曲った木
- ⑦二又に分かれている木
- ⑧枝葉の少ない木
- ⑨木の高さの割に細い木
- ⑩欠点があっても、残す木の配置を考慮し伐った方がよい木
- ⑪侵入してきた竹



【みーなちゃん】

成長を促すために、木の伐採も必要なんだよ！



【出典：保残木マーク式間伐法の手引き第2版(島根県林業普及協会 平成15年10月)】

全国植樹祭開催決定！

8月9日に開催された公益社団法人国土緑化推進機構の理事会において、平成32年に開催される第71回全国植樹祭の開催県を島根県とすることが正式決定しました。

島根県での開催は、昭和46年4月に大田市三瓶山北の原において第22回全国植樹祭が開催されて以来、49年ぶり2回目の開催となります。

みんなで植樹祭を盛り上げよう！



森づくりイベント情報

【県民の森ふれあい講座】

10.28 土曜日 8:30～15:00(受付8:30～)
◆「紅葉の指谷山ブナ林縦走」参加費:1,000円

11.3 祝・金曜日 8:30～14:30(受付8:30～)
◆「紅葉の等境境縦走」参加費:1,000円

11.11 土曜日 8:30～15:00(受付8:30～)
◆「大パノラマ紅葉の琴引山縦走」参加費:1,000円

11.19 日曜日 10:00～15:00(受付10:00～)

◆「紅葉の森の散策、簡易くん製とドラム缶窯ピザを楽しむ」参加費:500円

11.25 土曜日 8:30～15:00(受付8:30～)

◆「晩秋の大万木山に登ろう」参加費:500円

参加申し込み・問い合わせはこちらまで
(もりふれ倶楽部) 宍道町佐々布3352
ふるさと森林公園学習展示館 TEL:0852-66-3586

読者プレゼント

ハガキに掲載しているクイズに答えていただき、正解した方の中から抽選で

非売品 みーもくんグッズ4点セット(10名)

- ①みーもくんマスキングテープ
- ②よしととひうたのオリジナルDVD

- ③オリジナル付箋
- ④オリジナルシール



をプレゼント。お名前、住所を必ずご記入の上、お送りください。HPからも応募できます！

12月31日消印有効

水と緑の森づくり情報誌
みーも通信

50
2017.10月号

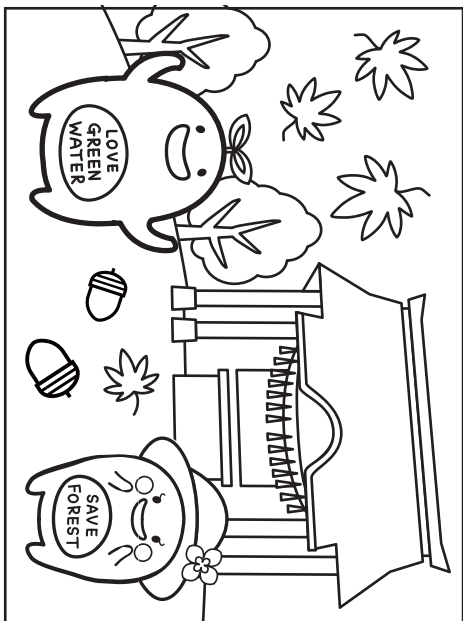
【発行】島根県農林水産部林業課水と緑の森づくりグループ
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
TEL:0852-22-6003 FAX:0852-26-2144
E-mail: mizumori@pref.shimane.lg.jp

<http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

みーも通信は各市町村役場、主要公共施設、道の駅、主要なスーパー、コンビニ、銀行などに配布しています。

※いただいた個人情報は、抽選及び発送用ならびに「水と緑の森づくり」の業務用(内部検討)以外には使用せず、適正に管理いたします。

本誌はベジタブルインクを使用しています。



この葉頂いた塗り絵はホームページに掲載させていただきます。

みーもくん・みーなちゃんのぬりえ

6.「水と緑の森づくり税・みーも通信」についてご意見をお聞かせ下さい。

答え: ○○○○○○

5.「水森クイズ」
Q、平成32年に島根県で49年ぶりに、開催されることが決まった、イベントは何でしょう？

4.特集で取り上げてほしいテーマがありますか。